



『農薬適正使用の基本』

使用前

使用前に、農薬の最新の情報を調べたり、ラベル等で登録内容をよく確認しましょう。特に、**適用作物名、希釈倍率、使用時期、使用回数、総使用回数**は、よく確認しましょう。

使用后

農薬を使用した年月日、場所、対象植物、使用した農薬の種類名または商品名、単位面積当たりの使用量、希釈倍率についてノート等に記帳し、一定期間保管しましょう。

関連情報

★「住宅地等における農薬使用について」（農林水産省、環境省通知）

(http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/jutakuti/)

★「公園・街路樹等病害虫・雑草管理マニュアル」（環境省ホームページ）

(http://www.env.go.jp/water/dojo/nouyaku/hisan_risk/manual1_kanri.html)

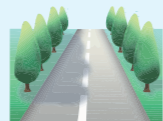
★「農薬コーナー」（農林水産省ホームページ）

(<http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/>)

お問い合わせ先

○東京都産業労働局農林水産部食料安全課生産環境担当 TEL：03-5320-4834

○東京都病害虫防除所 TEL：042-525-8236



住宅地等の近くでの

農薬の散布について

このような場所、またはその近くで使用される方へ



学校



公園



街路樹



市民農園
家庭菜園



住宅



病院

住宅地や学校、保育所、病院、公園等の公共施設等の近くでは、人通りが多く、人への農薬飛散のリスクが高くなります。農薬は病害虫の防除や雑草防除に有効な資材ですが、適正に使用されないと人の健康に影響を及ぼす可能性があり、人通りが多い場所では、周囲へのより一層の配慮を心がけましょう。

使用前に再確認！



農薬を使用しないで病気・害虫を防ぐ方法をまず考えましょう



農薬散布前に周辺住民に知らせましょう



農薬が飛散しないように努めましょう



農薬を使用しないで病気・害虫を防ぐ方法を まず考えましょう

- 1 日頃から作物や樹木等の観察や見回りを行い、病害虫の早期発見に努め、早期防除に努めましょう
- 2 病害虫に強い植物及び品種を選定しましょう
- 3 耕種的及び物理的防除を優先しましょう

耕種的及び物理的防除例

菜園では

- ・防虫ネット
- ・マルチ
- ・こまめな雑草防除等



街路樹・公園等では

- ・こも巻き
- ・枝葉の切除による捕殺
- ・焼却等



他にも・・・菜園では続けて同じ作物を栽培すると、病害虫が発生しやすいので避けましょう。



農薬散布前に周辺住民に知らせましょう

- ①事前に、周囲の方等へ十分な時間的余裕をもって、幅広く周知しましょう
- ②化学物質に敏感な方が近隣にいると把握している場合は、十分に配慮しましょう
- ③学校や通学路では、子供たちに農薬がかからないよう、学校や保護者への事前連絡、立て看板の表示、使用者以外が立ち入らないように十分な配慮をしましょう

街路樹・公園等では

事前にお知らせを表示



看板による表示

人が立ち入らないよう工夫

■事前周知（例） ※立て看板や回覧板、チラシ等で周知

農薬散布のおしらせ（例）

予定日時	6月 12日	9時 ~ 10時頃
場所	西新宿 2-8-1 の公園北側のツバキ（地図参照）	
状況	「チャドクガ」が発生	
散布薬剤	オルトラン水和剤（有効成分：アセフェート） ★有機リン系殺虫剤 1500倍希釈液 約100ℓ 散布	

- 天候により、日時を変更する場合があります。
- 変更後の日程等については、改めてお知らせします。

☆農薬散布は細心の注意を払い、安全かつ適正に実施します。近隣の皆様にはご迷惑をおかけしますが、以下のとおりご注意ください、ご協力をお願いします。

- ①散布中や直後には散布場所に近づかないでください。
- ②散布の当日・翌日は、散布場所の樹木等にふれないでください。
- ③散布中や散布後に散布場所に近づいたり、樹木等に触れてしまった場合は、必ず早急にセッケンで手を洗い、うがいをしてください。

- 実施場所（地図掲載等）
- 安全管理責任者 ○○（氏名）
- 作業担当者（株）○○造園 電話番号 ○○○-△△△



農薬が飛散しないように努めましょう

- 1 飛散しない農薬を選びましょう

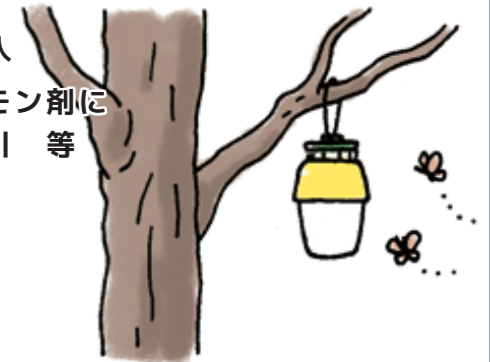
菜園では

- ・粒剤の株元散布
- ・誘殺等



街路樹・公園等では

- ・塗布
- ・樹幹注入
- ・フェロモン剤による誘引等



- 2 風速、風向き、降雨の予報を確認し、農薬が飛散しやすい条件下では農薬散布を見合わせましょう
- 3 飛散を抑制するノズルを使用したり、動力噴霧器の圧力を適正にし、ノズルの向き等にも注意しましょう